

## “邁進”

最後までお読みいただきありがとうございます。

私たちは、「人が心豊かに生きる社会の実現」を経営ビジョンに掲げ、持続可能な経営の強化を進めております。

2019年度からは中期経営計画に環境・社会・ガバナンス（ESG）の観点を取り入れました。さらにガバナンスを強化すべく、事業のあり方を根本から見直し、2021年度からは組織体制を一新しました。

新型コロナウイルス感染拡大、デジタル活用の急速な進展、予測困難な世界情勢などを背景に、社会は大きな変容を遂げようとしています。世界各地で生じている災害や人権の危機を前に、企業がいかに取り組むのか、各社の真価が問われています。

こうしたなかで、社会の変化に柔軟かつ迅速に対応し、私たちが「社会の公器」として「世の中のために何ができるか」を愚直に追求していくためには、先の先を読み、ESG観点からの経営基盤を強化していくことが不可欠です。目下、世界は社会・経済の両側面において大きな困難に直面しています。この苦境を変革の好機と捉え、ポストコロナの新たな時代に、当社が持続的に成長し、事業を通じて社会に貢献することで経営ビジョンである「人が心豊かに生きる社会」を実現できるよう、引き続き邁進してまいります。

最後に本書制作にご協力いただきました関係者の皆さまをはじめ、本書をお読みいただいた皆さまに心より御礼申し上げます。当社グループの環境・社会・ガバナンスに関する考え方や取り組みについて、ご理解を深めていただき、これからも大和ハウスグループへさらなるご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

上席執行役員  
サステナビリティ担当

能村盛隆